

新編日語第三冊



第2課

郵便局

(言葉と表現)

文法の要点

- ▶ ~なくてはならない (=なければならない)
- ▶ ~とよい (=といい)
- ▶ ~込む
- ▶ 他動詞「つける」と自動詞「つく」
- ▶ 接続詞「すると」
- ▶ ~出す
- ▶ これでは
- ▶ 副助詞「も」
- ▶ ~にも
- ▶ ~というわけだ



1. ~なくてはならない (=なければならぬ)

- ① 【意味】社会常識や事柄の性質から見て、そのような義務、必要性がある。必須...、要...、非...不可。
- ② 【接続】動詞未然形+なくてはならない
►外国へ行ったらその国の法律を守らなくてはならない。



③文の成分：

a 述語（谓语）

▶借りた部屋ですから、家賃を払わなくてはならない。

▶保証人は社会人でなくてはならない。

b 連体修飾語（定语）

▶人生には我慢しなくてはならないことはたくさんある。

▶払わなくてはならないローンがあるから、毎月の生活は相

当苦



④ 「なくてはならない・なければならない」と 「なければいけない・なくてはいけない」

- ~なくてはならない → (個人の意志とは関係なく誰にとってもそうする義務、必要がある)
- ~なくてはいけない → (個人の意志、個別の事情で義務や必要が生じた場合)
 - ▶ 明日の朝早く起きなければいけないので、お先に失礼します。
 - ▶ 来週出張のようにし



⑤ 「～なくてはならない」 「～なくてはいけない」

話
語

話し言葉：

「～なくてはならない

「～なければならな

▶ こんな高熱では

▶ もっと自分を大



書き言葉：

「～なくてはなら

▶ 人生には我慢せ

▶ 優勝するにはも

▶ 少しぐらいつら

_____。

⑥省略と音便

「～なくてはならない」 → 「なくちゃ

「なければならない」 → 「なきや」

▶ 外国へ行くにはパスポートを申請

▶ 安心して住めるように町や公園は



⑦関連表現

「～なくてはならない」 → 「なくても

▶ 今日仕事が全部できたから、明日

▶ 熱がさがったから、もう薬を飲ま

▶ メールを送りましたから、電話を

2. ~とよい (=といい)

- ① 【接続】活用語の終止形+とよい（といい）
- ② 【意味】願望と勧め
 - a 願望「如果...就好了」

► 国慶節（こっけいせつ）が早く来る といいですね。

► この部屋がもっと広い _____

► 学生がもっと積極的だ _____



b 勧め「可以...」

- ▶ わからないときはこの辞書を使う といい。
- ▶ 旅行に行くとき小さいドライヤーを持っていく といい。
- ▶ 疲れたとき少し寝る といい。
- ▶ 何か困ったことがあつたら先生と相談する といい。

③ 打ち消しの場合 ➔ (ないほうがいい)

- ▶ 今買わ ない いい (△)
- ▶ 今買わ _____



④ 「～といい」と「～たらいい」「～ばいい」の区別

a 疑問文「～とよい・といい」(X)

「～たらいい・～ばいい」(O)

▶ うまくいかないとき時はどうする といいでですか (X)

▶ うまくいか

▶ 先生に聞い

b 一般「～

特定「～



3. ~込む

① 【接続】 動詞の連用形+込む→複合動

② 【意味】 「中に入る」と「十分に行う」

a 中に入るまた中に入れる。「...进」「...入」

▶ 川に飛び込んで、溺（おぼ）れている子供を救（すぐ）った。

▶ 北風が家の中に吹きこんできました。

▶ 誰にも気づかれずに部屋に滑り込んだ。



b 十分に行う、すっかり…する。「深入、持续、完全」]

▶最近何かあったのか、彼はずっと考え込んでいる。

▶授業

▶彼女

▶中国

▶信じ

と

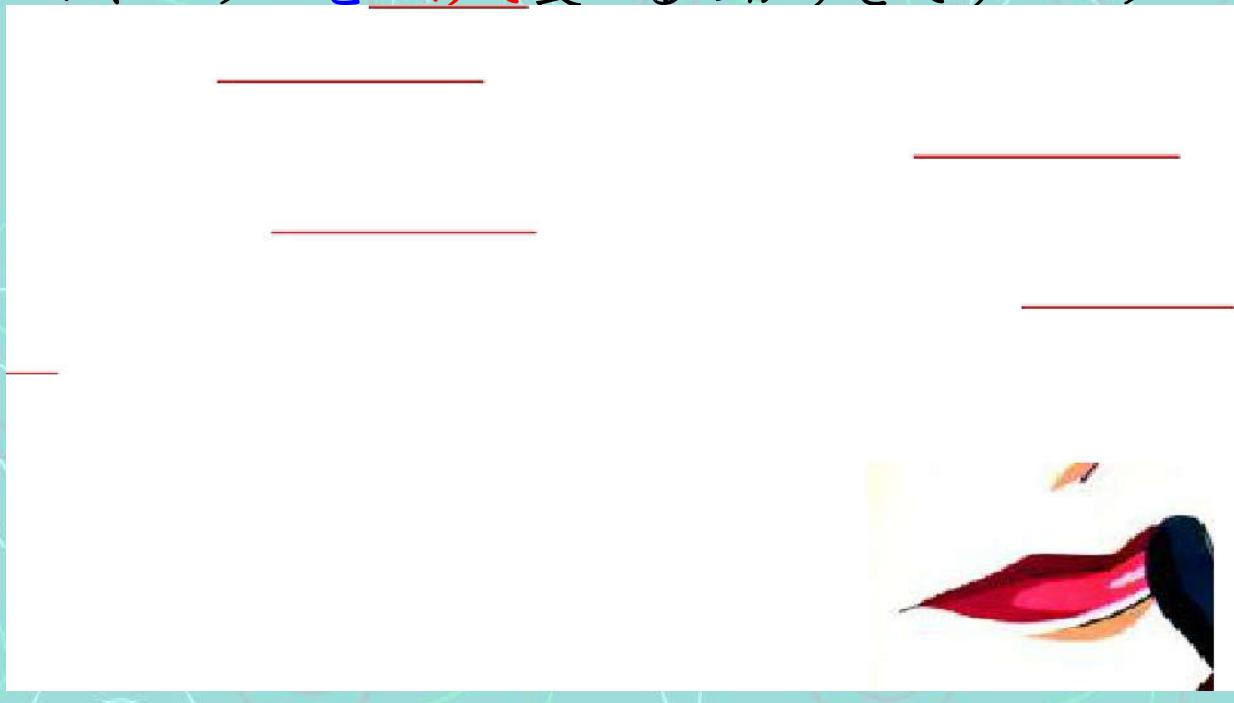


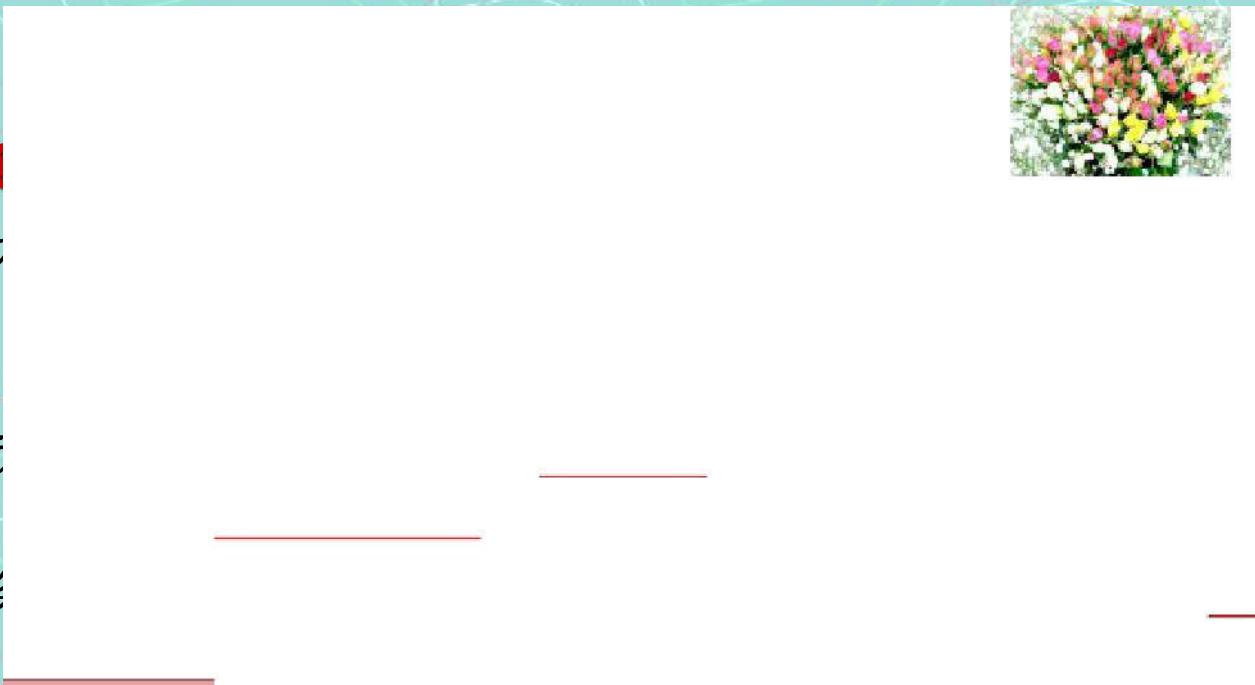
4. 他動詞「つける」と自動詞「つく」 「～ます」・「～る」の練習

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1 月始 め	
2 月始 め	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

② 塗りつける。「涂上」「抹上」

▶ パンにバターをつけて食べるのがすきです ➔ バター





① 身につける。「養成」「学会」「掌握」

▶ 今から実力をつけないと将来だめよ→実力がついていたら、
将来困らない。

▶ 悪い癖をつけないように気をつけてください→悪い癖がつ



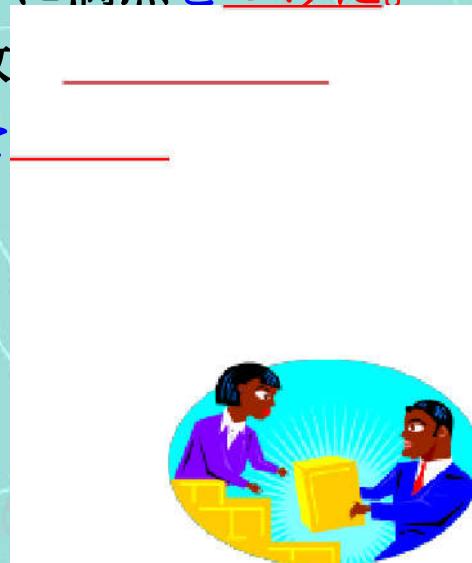
⑤取り付ける。「安裝」

- ▶ この教室にクーラーをつけてくれた→この教室にクーラーがついている。
- ▶ 部屋にシャワーをつけてくれて便利になりました→部屋にシャワーが_____
- ▶ 電信会社はブロード_____

ちに

⑥点数、名前を定める。「打分」「起名」

- ▶ 審査委員たちは彼のスピーチに満点をつけた。
- ▶ 今度の試験は先生に低い点数
- ▶ 子供に章郎恵子という名前を _____



⑦ (つく) 付き添う。「跟随」

- ▶ 先生の後にについて読んでください。
- ▶ 代表団にについて通訳をする。
- ▶ あの人にはどうしてもについていけない。



関連表現

日記をつける
栄養をつける
身につける

教養をつける
気をつける
決着（けっちやく）をつける

5. 接続詞「すると」

①その時。「于是」

▶おじいさんが竹を二つに割りました。すると、中からかわ

- ▶
- ▶
- ②
- ▶
- ▶
- ▶



出

6. ～だす

- ① 【接続】 動詞の連用形+だす → 複合動詞
- ② 【意味】 a (...

- ▶ ホームに着いた
- ▶ 面白い小説を読
- ▶ どうしたのかあ
- ▶ 彼女はしゃべり



b (...して外・表に現す) 「...出来」

►ワールドカップで中国の水泳選手は世界記録を作り出しました。

►このいいアイデアは彼が考え出したのです。

►つやを拭き _____

►財布からお金

関連語句

あごをた

足をだす

顔をだす

口をだす

手をだす



7. 接続詞「これ

- ① 【接続】これ+では（仮定）
- ② 【意味】（これなら）



よ
と

- ▶マイクがないんですか。
ね。
- ▶お風呂とトイレがないん
ころじゃないんですね。
- ▶返すお金がないんですか



8. 係助詞「も」

① 【接続】種々の語句につく

② 【意味】提示と強調

a 「一」／疑問詞 + も + 否定 → 全面否定

▶ 桂林にはまだ一度も行ったことがありません。

▶ お酒は一滴――

▶ 教室に行つ――

▶ 聞かれまし――



b 数詞 + も + 肯定 → 多い

▶ 東京には大学が 70 も あるそうです

▶ 北海道では冬に

c 不確定な数詞

不確定な数詞

▶ この小説は何十

▶ あの人は百何歳

▶ 新しい学期は何

▶ 今月のお金はい



d 「が」「を」の代わりに

► 疲れてお風呂に入る元気**も**ない。

► 彼は怒り出したらご飯**も**食べません。



9. 「にも」

① 【接続】動詞・助動詞終止形+にも

② 【意味】(譲歩)「即使...也...」「不管...都...」

▶ どんなことをするにもまじめにしなければならない。

▶ お金をはらう――

▶ 車を止めよう――

▶ 手術をした時
がなかった。



27

10. ~というわけだ

① 【接続】文の後につく

② 【意味】(理由、結論、言い換え)「也就是说...」

▶日本とは時差が1時間あるから、日本が11時なら中国は
10(だ)
というわけだ。

▶彼女の父
同士(だ)

▶30年先だ
なければ

